

スリット加工用工具

(株)マキタ ジョイントカッター PJ7000

※本工具がないと施工できません。

※(株)マキタ集じん機と接続する場合、機種によって別売りホースジョイント(22-38)が必要となります。

※ニチハ外装用カッター(FX100A)を取り付けて使用します。

手順
5

アルミ開口トップ受け材Ⅰの施工

▶アルミ開口トップ受け材Ⅰをアルミ開口ベース材Ⅰに嵌合させ、同梱ビス(φ4.5×10mm)で両端2カ所留め付ける。

▶アルミ開口トップ受け材Ⅰはアルミ開口ベース材Ⅰの両端には必ず取り付け、中間部は50～300mmの隙間を設けて取り付ける。(図7参照)

※開口部1辺の長さが短く、アルミ開口トップ受け材Ⅰが2個取り付けられない場合は、アルミ開口トップ受け材Ⅰを切断し、アルミ開口ベース材Ⅰの両端に取り付ける。

5



▲アルミ開口トップ受け材Ⅰを同梱ビスで留め付ける

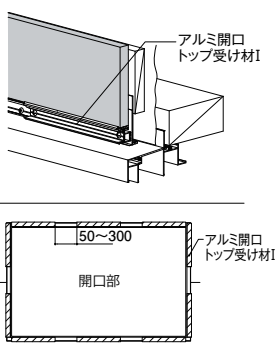


図7 アルミ開口トップ受け材Ⅰの施工

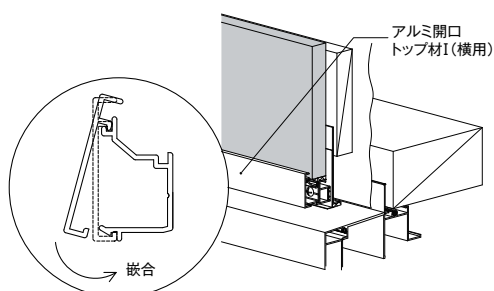


図8 アルミ開口トップ材Ⅰ(横用)の施工

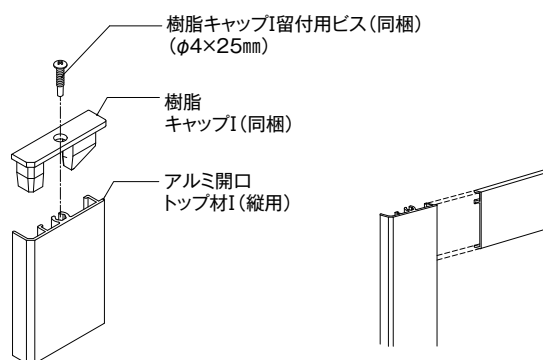


図9 樹脂キャップⅠの取り付け

手順
6

アルミ開口トップ材Ⅰ(横用)および(縦用)の施工

▶アルミ開口トップ材Ⅰ(横用)はアルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)に2mmかぶる長さに切断し、アルミ開口トップ受け材Ⅰに嵌合し、固定する。(ビスなど不要)(図8参照)

▶アルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)の上下の小口に、同梱の樹脂キャップⅠを同梱ビス(φ4×25mm)で取り付ける。(図9参照)

▶アルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)をアルミ開口トップ材Ⅰ(横用)にかぶせて固定する。(図10参照)

※寒冷地域では、凍害を防ぐため、サッシ上部のアルミ開口トップ材Ⅰ(横用)とモエンの取り付け合い部に、バックアップ材03を装填し、シーリング処理を行う。(P148 1)→1・2納まり図参照)

6

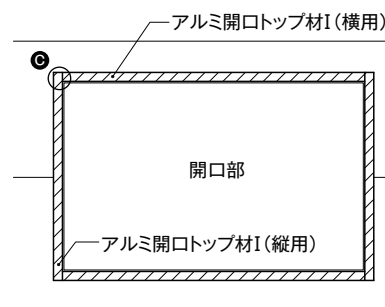


▲アルミ開口トップ材Ⅰ(横用)をトップ受け材Ⅰに嵌合して固定する

完成



▲アルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)を(横用)にかぶせて固定する



◎部拡大

アルミ開口トップ材Ⅰ(横用)をアルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)の下に2mm重ねる

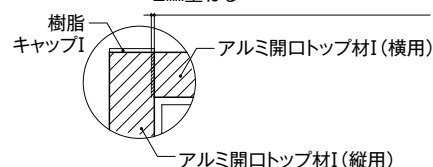


図10 アルミ開口トップ材Ⅰ(縦用)の施工